

# 退職金 申告書記入方法

給与所得者編

## 申告書B第二表

**1** 給与所得の源泉徴収票から、所得の内訳を転記する。

**2** 退職所得の源泉徴収票から、所得の内訳を転記する。

**3** 給与所得と退職所得の源泉徴収票から、それぞれの源泉徴収税額を合計して記入する。

**4** 所得控除の内容を、源泉徴収票をもとに記入する。国民年金保険料など、自分で支払ったものも記入する。

**5** **6** は次ページ

令和02年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告書B

住所 東京都中央区月島〇-〇-〇  
氏名 吉田 信一

所得の種類	種目	給与などの支払者 名称・所在地	収入金額	源泉徴収税額
給与		株式会社〇〇	5,700,000	156,300
退職		株式会社〇〇	25,000,000	5,105,000
源泉徴収税額の合計額				5,261,300

○ 保険料控除等に関する事項 (13~16)

保険料等の種類	支払保険料等の計	うち年末調整等以外
源泉徴収票のとおり	400,000	
国民年金	100,000	
新生命保険料		
旧生命保険料		
新個人年金保険料		
旧個人年金保険料		
介護医療保険料		
地震保険料		
旧長期損害保険料		

○ 本人に関する事項 (17~20)

○ 雑損控除に関する事項 (26)

○ 配偶者や親族に関する事項 (22~23)

氏名	個人番号	続柄	生年月日	障害者	国外居住	住民税	その他
吉田彩子	123456789013	配偶者	56.11.5	特種	国外	納税	別居
吉田武史	123456789014	子	4.7.8	特種	国外	納税	別居

## 申告書第三表(分離課税用)

**7** 退職所得の源泉徴収票から、収入金額(支払金額)を転記する。

**8** 退職所得の源泉徴収票に記載されている、収入金額から退職所得控除額を差し引いた金額に×1/2で計算した金額を記入する。  
※勤続年数が5年以下の特定役員等の場合は、「退職金-退職所得控除額」で退職所得を計算する。

**9** 第一表の「所得金額」の合計額を転記する。

**10** 第一表の「所得から差し引かれる金額」の合計額を転記する。

**11** **9** から **10** を差し引いた金額を記入する。  
※1000円未満切り捨て

**12** **8** の金額を転記する。

令和02年分の所得税及び復興特別所得税の申告書(分離課税用) FA2400

住所 東京都中央区月島〇-〇-〇  
氏名 吉田 信一

収入金額	所得金額	所得から差し引かれる金額	税金額
退職所得	25,000,000	6,750,000	2,380,000
給与所得	5,700,000	4,120,000	1,740,000
合計	30,700,000	10,870,000	4,120,000

税金の計算

区分	所得の生ずる場所	必要経費	差引金額(収入金額-必要経費)	特別控除額
退職所得			25,000,000	1,150,000
給与所得			5,700,000	
合計			30,700,000	1,150,000

○ 退職所得に関する事項

収入金額	退職所得控除額
25,000,000	1,150,000

**11** の税額を計算して記入する(→136ページ)。

**12** の税額を計算して記入する(→136ページ)。

**13** と **14** の合計額を記入する。

**16** 退職所得の源泉徴収票などから、内容を転記する。